

## 令和3年度 スポーツ鍼灸マッサージ指導者育成 Zoom 講習会開催要項

日時：令和3年6月19日（土曜日） 開室10：45～ 開会11：00～16：30  
6月20日（日曜日） 開室 9：10～ 開会 9：30～16：40

会場：ワイム貸会議室四谷三丁目（ライブ配信会場）

〒160-0004 東京都新宿区四谷 3-12 丸正総本店ビル 6F

目的：鍼灸マッサージ師がスポーツトレーナーとして、ドクター・監督・コーチ・スタッフと協力し、地域をはじめ国際選手の医科学サポートができる人材を育成する。

- ・地域においてはスポーツ少年団・中学生・高校生の成長過程に則した指導内容に基づき、青少年の体力及び心理的なサポートを行う人材の育成を行う。
- ・日本代表及び都道府県代表選手サポートのため、中央競技団体・都道府県体育協会など、関係団体との協調の元、人材の派遣と管理を行う。
- ・情報収集、研修会及びスポーツイベント参加の企画、運営を行う。
- ・県体育協会と連携し、トレーナー部会の設置、トレーナー部会との連携を積極的に行う。

内容：日本体育協会公認アスレティックトレーナーの研修内容を参考に、鍼灸マッサージ師としての特性を活かしたサポート内容を研修する。

受講資格：会員・非会員にかかわらずスポーツに関心があり、今後の活動を希望するはり師・きゅう師・あん摩マッサージ指圧師のいずれかの者

- ・はり師・きゅう師・あん摩マッサージ指圧師のいずれかの養成校又は体育学部へ通う、スポーツに関心のある学生
- ・当講習会に関心のある者

受講費：全鍼師会会員

- ・S級更新 or A級更新（令和元年度（平成31年度）認定者のみ） 5,000円
- ・新規A級（平成30年度以前の認定取得者は新規扱い） 8,000円
- 日鍼会会員・全日本鍼灸学会会員・日マ会会員・学校協会所属教員 8,000円
- 一般あはき師・一般 10,000円
- あはき師養成学校（体育学部系も可） 学生 3,000円

※ 受講費は申込締切日の6月11日（金）までに完納すること。

※ 材料費等がかかる場合は別途徴収する。

※ 認定制度の対象は全鍼師会会員のみ。

※ご自身の等級がわからない場合 <https://www.zensin.or.jp/news/20200801-01.html> で確認して下さい。

申込・振込期間：5月6日（木）～6月11日（金）

問い合わせ先：仲嶋 隆史 jiji@pop01.odn.ne.jp  
朝日山一男 asahiymao@ybb.ne.jp

後援（順不同）：（公社）日本鍼灸師会 （公社）全日本鍼灸学会  
（公社）日本あん摩マッサージ指圧師会 （公社）東洋療法学校協会  
現在依頼中

参加費振込先： 郵便局払込取扱票（青伝票にて）

口座記号番号 00160-8-31031

加入者名 公益社団法人 全日本鍼灸マッサージ師会

フリガナ シャ) ゼンニホンシンキュウマッサージシカイ

※通信欄に「スポーツ講習会参加費」、「所属団体名」、「都道府県名」、「等級区分」、「氏名」を必ず明記。

※ 6月11日（金曜日）までに 登録と振込が完了している方へ、**6月14日（月曜日）以降** 順次参加方法をメールにてご連絡いたします。

※銀行お振込時に発行される利用明細票（振込明細票）をもって領収書に代えさせていただきます。

※お振込後のキャンセル及び返金作業は行えません。

申込方法： **グーグルフォーム**で申し込んでください。

<https://forms.gle/w88wuf2RTswnrZHB9>

全鍼師会ホームページから直リンクされています。

■親睦会はありません

■プログラム

6月19日(土) 講習会(予定)	6月20日(日) 講習会(予定)
11時00分～ 開会式(開室10時45分)	(開室9時10分)
11時10分～12時40分 「バスケットボール競技における足関節捻挫のアスレティックリハビリテーション～鍼治療の実際と共に～」 千葉ジェッツふなばしトレーナー アスレティックトレーナー・鍼灸師 池田 祐輔	9時30分～11時 「スポーツ傷害における検査・測定・評価—体幹・上肢・下肢」 名古屋大学 元客員教授 医学博士 白石 洋介
13時15分～14時45分 「トレーナーの役割」 星稜高校野球部トレーナー 田中 良和	11時10分～12時40分 「スポーツ指導論」 帝京大学准教授 駅伝部監督 中野 孝行
15時～16時30分 「鍼灸実技」 森ノ宮医療学園専門学校 鍼灸学科長 日本体育協会公認アスレティックトレーナー・鍼灸師 松下 美穂	13時30分～15時 「マッサージ実技」 神奈川衛生学園専門学校 臨床部 横浜国際 プールはりきゅうマッサージ室 室長 東洋医療総合学科 教員 東京衛生学園専門学校 東洋療法学科非常勤 講師 筑波大学 理療科教員養成施設 非常勤講師 内田 真弘
	15時10分～16時40分 グループワーク
	16時40分閉会式

(注) 講師及び受講科目は都合により時間割が変更になることがありますのでご了承ください。

## 認定基準（令和3年度版）

受講者記録を元に評価基準を設け、全鍼師会よりスポーツ専門領域（S級・A級）の認定を行う。  
認定期間は1年間。

【認定対象者】全鍼師会会員のみ。

他団体会員及び一般あはき師・あはき師養成校の学生はこの認定を受けることは出来ないが、他団体会員については生涯研修参加証明を発行する。

### 【令和3年度の認定について ※コロナ禍による特例措置】

コロナ禍によりフィールド活動が不足しているため、令和3年度（令和2年度の活動）の認定は行いません。特例措置として、令和元年度に認定された方は今年度まで認定が継続されます。

ただし、令和4年度に参加される際はA級更新・S級更新に関わらず、今年度の『賠償責任保険・ボランティア保険の加入、救急救命講習（有効期限内）、免許保有証所持（有効期限内）及びZoom講習会の受講（若しくはオンデマンドの視聴）』を以って、更新扱いでの受講が可能になりますのでご注意ください。条件を満たしていない場合は更新扱いになりません。

また、今年度の新規A級受講者が令和4年度に更新扱いで参加される際は、上記に加え『レポート（スポーツ整形外科、スポーツ内科、スポーツ栄養）の提出』が今年度、必要になります。

### 【講習会オンデマンド視聴による受講について】

オンデマンド期間：令和3年6月23日～令和3年6月30日

視聴希望・視聴証明の宛先（全鍼事務局）：zensin@zensin.or.jp

今年度の講習会はZoomにて開催されますが、大会帯同や所用等で開催当日に参加できない受講者のために、期間を設けてオンデマンド形式で視聴できるようにいたします。

参加できなかった受講者で視聴希望の方は講習会終了後、全鍼師会事務局までその旨メールをお願いいたします。視聴の準備が整いましたらメールにて視聴先URLをお知らせいたします。

各講義の中でキーワード3つを講師の先生から発表していただき、その3つのキーワードをメールで事務局に返信することによりオンデマンドを視聴した証明とします。

※令和4年度更新扱いのために視聴希望される場合は、参加できなかった講義はすべてご視聴ください。

### 視聴希望時のメール例

件名 令和3年度スポーツ講習会 オンデマンド視聴希望

本文 氏名：全鍼 太郎

メールアドレス：×××××@××. ××. jp

電話番号：××-××××-×××××（日中、連絡の付く番号）

## 視聴証明時のメール例

件名 令和3年度スポーツ講習会 キーワードの件

本文 氏名：全鍼 太郎

メールアドレス：××××@××. ××. jp

電話番号：××-××××-×××× (日中、連絡の付く番号)

未受講分のオンデマンド視聴キーワード

「スポーツ傷害における検査・測定・評価―体幹・上肢・下肢」

○○○○○、○○○、○○○○

「スポーツ指導論」

○○○○○、○○○○○、○○○○

「マッサージ実技」

○○○、○○○、○○○○○○○

## ■その他

\* S級・A級認定者を中心に各地で委員会を設定する。

キャンプ地活動やその他競技会あるいは他県への応援を含め情報収集、企画・運営に当たる。

\* この講習会は東洋療法研修試験財団認定の生涯研修単位となる。

## ★お問い合わせ・お申し込み先

スポーツイベント・都道府県トレーナー部会参入方法など、わからないことは下記に連絡のこと。

公益社団法人 全日本鍼灸マッサージ師会 事務局

電話番号 03-3359-6049 / FAX 03-3359-2023

メールアドレス zensin@zensin.or.jp

公益社団法人 全日本鍼灸マッサージ師会 スポーツ事業委員会

委員長 仲嶋 隆史

メールアドレス jiji@pop01.odn.ne.jp

スポーツ担当理事 朝日山一男

メールアドレス asahiyamao@ybb.ne.jp

【ご参考】 次年、令和4年度の認定は下記の要件になる予定です。

※払込票・各種保険加入証・救急救命修了証・免許保有証はコピーをPDFにして、全鍼事務局までメール添付のこと。

1. 受講費（認定条件を満たせば、兼 認定登録料）を期限内に納付すること。
2. スポーツ鍼灸マッサージ指導者育成講習会への参加。
3. 賠償責任保険の加入（未加入の場合は受講申込前に必ず加入すること）。
4. ボランティア保険の加入（未加入の場合は受講申込前に必ず加入すること）。
5. 救急救命講習を受講。（有効期限内の修了証必須）。
6. 厚生労働大臣免許保有証（未入手者は8月末までに地元師会に申請する）。
7. 各地で開催されるスポーツ大会等でのフィールド活動を1年間にA級は3日間、S級は5日間以上活動し、活動報告書を提出すること（令和3年度4月1日から令和4年3月31日までの活動を申込時に全鍼事務局に提出のこと。認定件数をクリアしていれば、令和4年3月31日以前に提出しても良い）。

※最終的な認定についてのフィールド活動要件については、大会主催者・コロナ感染症拡大状況を鑑み判断します。

	講習受講	専門領域認定	名簿登録	各種団体推薦
S級	全て受講可	○	○	○
A級	全て受講可	○	○	要申請
日鍼・全日学・学校協会・日マ	全て受講可	各団体問合せ	×	×
一般・学生	全て受講可	×	×	×

## ■ S級—日本体育協会や各競技団体と連携して競技サポートを目的とする者

認定要件 1. 日本体育協会公認アスレティックトレーナーの認定を受けた者。

2. 都道府県体育協会又は中央競技団体トレーナー部会に所属し（注1）、国際大会または全国大会へ派遣協力した者、または継続的に選手へのサポート活動を行っている者。  
（ただし、登録申込年度より過去2年間の実績）

3. 上記要件以外のA級認定取得者で都道府県において、トレーナー活動を企画運営し、公式の大会5日間以上のトレーナー活動を行い、報告書を提出した者。3月31日までに全鍼事務局に活動報告書の提出を義務づける。

（注1）A級取得者がS級認定申込の際に、所属するトレーナー部会または関連する団体の会員証・規約等を添付して申し込む。（コピー可）

**※S級登録は自己申告とし、委員会で面接の上、認定を行う。**

4. スポーツ鍼灸マッサージ指導者育成講習会を全日2日間受講すること。

### □新規S級受講者に対する注意事項

上記に加えて必須認定要件を満たした上でスポーツ事業委員会の面接・審査を受け、S級認定証を授与する。

### □S級更新者に対する注意事項

上記に加えて必須認定要件を満たした令和3年度、令和4年度認定者はスポーツ委員の審査を受け、S級認定証の更新とする。

## ■ A級—大会帯同や指導など院外活動を含めチームまたはパーソナルサポートを目的とする者

### □新規A級受講者に対する注意事項

必須認定要件を満たした全鍼師会の新規受講者は、スポーツ整形外科、スポーツ内科、スポーツ栄養についてレポート提出が要件となる。A級認定証を授与する。

※全日2日間の受講が必須。

### □A級更新者に対する注意事項

（令和3年4月1日から令和4年3月31日までに、講習会、フィールド活動3日間及び以下の要件を満たすこと）

必須認定要件を満たした令和4年度認定者はスポーツ事業委員会の審査を受け、A級認定証の更新とする。

### □現在A級取得者で認定が必要ない者

講習会のみ参加したい場合でも規定の受講費を納めること（1ページ目受講費参照）。

## ■その他

\*認定を受けた者は、各競技団体・都道府県日本スポーツ振興協会などへ名簿を公開し、医科学委員会等への紹介を行う。（認定を受けた者で公開不要の場合は、スポーツ事業委員会へ要連絡）

\*S級・A級認定者を中心に各地で委員会を設定する。

キャンプ地活動やその他競技会あるいは他県への応援を含め情報収集、企画・運営に当たる。

\*この講習会は東洋療法研修試験財団認定の生涯研修単位となる。